

## 【講座名】

# 2024年度 東京科学大学 CUMOT×STAMP連携プログラム

## 【授業計画】 2024年11月～2025年2月（10回）

### 第1回 「技術の創出と経営の判断」

－通信技術と携帯電話の新たな市場の創出

講師 潮田 邦夫（元）NTTドコモ 常務取締役法人営業本部長

要旨 本事例は、NTTドコモ社で携帯電話の拡大の転機となったi-mode開発と、ワイヤレスソリューションの世界を広げ、携帯ワールドの基盤づくりを図った内容である。

### 第2回 「経営における問題解決・事業展開のポイント」

－新興国を中心とした海外事業の事例研究

講師 岡部 聡（元）トヨタ自動車(株) 専務取締役

要旨 本事例は、元東京工業大学川喜田教授から学んだ野外科学の考え方をベースに、トヨタでの新興国事業展開における問題解決の事例である。

### 第3回 「壁を壊し意識を変えるチームビルディング」

－はやぶさ2：開発期5つの苦難を打破した変革

講師 山浦 雄一（元）宇宙航空研究開発機構(JAXA) 理事

要旨 小惑星探査機「はやぶさ2」は5つの苦難を抱え、開発完了・打上げさえ危ぶまれた。プロジェクトチームは責任感で無理を重ねた。組織間の壁、意識の壁が行く手を阻んだ。事態を打開したのは経営（講師）による「セオリー破り」のチーム再構築。チームビルディングが壁を壊し意識を変え、開発完了から運用成功に至る強固なジャパン「協働」チームを生んだ事例を学ぶ。

### 第4回 「研究開発を新規ビジネスに結びつけるベンチャー起業」

－社内ベンチャーの立ち上げを通じた経営と意思決定

講師 木下 泰三（元）(株)日立製作所ICT統括本部IoTクラウドサービス事業部 事業主幹

要旨 本事例は、日立製作所において講師自身が立ち上げたIoTベンチャー経営の経緯と、研究所での技術開発からベンチャーでの製品ビジネスや新規ソリューションビジネスの経営に関する経験を踏まえ、新事業の立上げにおける考え方や、経営戦略（ビジョン、ソリューション、コア製品、技術知財、営業、品質、財務、人財など）、また社内ベンチャーのあり方などについて、紹介すると共に受講生と議論する。

### 第5回 「企業における研究開発と新製品開発の実践」

－企業の未来を創り出す研究開発の具体的事例

講師 三木 一克（元）(株)日立メディコ 代表執行役 執行役社長

要旨 企業における研究所のミッションとその具体的な研究開発の事例を示すとともに、組織経営の立場から新製品・新事業を実現するために行った諸施策を紹介する。

## 第6回 「経営者視点の実践的開発プロジェクトマネジメント」

－多様なステークホルダーが関わるシステム開発のプロジェクト運営

講師 井上 保 (元) 富士通テレコムネットワークス(株) 代表取締役社長

要旨 プロジェクトマネジメント(PM)において「失敗しないための実践的な知恵」を学ぶとともに、プロジェクトのゴールを左右する「ステークホルダーの存在」とプロジェクト運営に関わる「人の思いと行動特性（グローバルに共通）」について理解を深める。ケースを通して炎上プロジェクトの立て直し、DX（デジタル変革）を進める上での留意事項について考え、討議する。

## 第7回 「組織の成長に欠かせないベンチャー精神」

－大企業における組織の再活性化

講師 海野 忍 (元) NTTコムウェア(株) 代表取締役社長

要旨 本事例は、大企業の中で社員の活性化を図る方法について、人間の本質や心理も勘案しつつ、具体的施策をハード面、ソフト面に分けて提案するものである。ベンチャー企業ではできることが、企業が発展し規模が拡大するにつれてできなくなる理由を分析し、それを防ぐ方法について考察していきたい。

## 第8回 「経営資源の再編と経営ビジョンの策定」

－7社の経営統合による経営資源および事業の再編と新たな成長戦略の実現

講師 杉山 清 (元) NECソリューションイノベータ(株) 代表取締役社長

要旨 経営統合（合併）における事業展開や経営資源の再編と活用、事業リスクへの対応等を事例として紹介する。2014年にNECグループの成長を支える中核ソフトウェア会社としてソフトウェア開発を担う会社7社が統合した。経営統合による経営資源の最適化に加え、各社の有する先進技術、幅広い業種のお客様や地域と向き合い培ってきた知見を活用して、社会や企業を支えるシステムやソリューション・サービスの提供を目指した。経営統合の判断で求められる観点（社内文化の融合、構造改革、技術者中心の人材育成体系の再編、新規事業創出、既存事業の成長、長期ビジョンの策定等）から、事例を元に議論したい。

## 第9回 「経営・経営者の機能」

－動機づけなど心理的要因を除く、経営・経営者の機能から経営を考える

講師 中村 房芳 (元) (株)IHI 代表取締役副社長

要旨 経営に於いて経営者は組織をリードし、日々発生するリスク、クライシスにも対応して目的を達成しなければならない。決断を迫られる場面での対応のためにも日ごろからの施策、姿勢が重要である。モラル、動機付けなど心理面のアプローチも重要であるが、経営は具体的な施策の実行が重要である。それを創出しやり遂げるのが経営者の機能である。何を考え、何をなすべきか、事例を元に考えてゆく。

## 第10回 「大型・複合・国際化するプロジェクトにおいてプロジェクトリーダーに要求される資質」

－海外プロジェクトにおけるプロジェクトの問題点、課題

講師 野呂 一幸 (元) 大成建設(株) 常務役員 設計本部長

要旨 日本企業が海外で展開する多くの事業・プロジェクトは大型・複合・国際化している。本事例は、大成建設で数多くのプロジェクトで経験したことを紹介し、プロジェクトの問題点、課題を見抜き、プロジェクトリーダーに要求される資質は何かについて焦点をあてた内容である。